

平成30年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立早岐中学校		作成者	職名	校長
電話番号	(0956) 38 — 2165			氏名	緒方 茂
1 年間の実施内容（取組状況・実績等）					
4月	実施テーマ	コンプライアンス意識の高揚			
<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度「校内服務規律委員会委員」の発足 「早岐中学校職員の服務について」内の「綱紀の保持」の確認 全教職員の運転免許証の現物と有効期限の目視による確認 通勤や懇親会等での車利用に対しての交通法規の遵守 情報セキュリティ対策の徹底及び個人情報漏洩の防止 (教育ネットワーク活用や校内への業者の出入りに対して) 生徒指導基本方針や生徒心得の確認 体罰によらない生徒指導の徹底(体罰根絶) 					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<p>学校経営方針の「働きやすい職場環境づくり」の推進、生徒指導の充実、人権教育の推進を図った。また「早岐中学校職員の服務について」を通して、「体罰はしない、させない、見逃さない」を基本に、体罰やいじめの根絶について全教職員による共通理解を図ることができた。さらに、自己目標管理シートに体罰の根絶や綱紀保持のための取組を明記させた。</p> <p>4月当初には、全教職員の運転免許証の現物と併せて有効期限の確認した上で記録を残した。併せて、車検証、自賠責保険、任意保険等の期限も一括し、期限が近い教職員には、期限切れとならないように声かけを行った。</p> <p>情報セキュリティでは、市外からの転入職員を中心に市の教育ネットワークの仕組みやウィルスチェック等について確認した。また、職員全員にパスワード機能付きのUSBを配付した。</p>					
7月	実施テーマ	公金等の不正処理の防止、セクハラ・わいせつ行為の防止			
<ul style="list-style-type: none"> 各種会計監査の徹底 校内服務規律研修の実施(触法事例の検証と処罰等) 「心の問題」の早期発見(生徒の心に寄り添った生徒指導) 情報セキュリティ対策の徹底 					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<p>長期休業前には、各種諸帳簿の考査をした。校内研修では、触法事例の検証と処罰、コンプライアンスの遵守、体罰の防止、生徒指導に関する研修を実施した。本校からの不祥事根絶という強い決意と生徒や保護者、地域から信頼される教職員となるよう使命感の高揚を図った。</p> <p>前期前半の反省をもとに職員の意見が反映できるように、改善可能などところを見出し、働きやすい職場づくりに努めた。</p>					
12月	実施テーマ	人権意識の高揚 「交通三悪」の撲滅			
<ul style="list-style-type: none"> 「人権」についての研修(「体罰根絶」「言葉遣い」等) 「飲酒運転(酒気帯び・酒酔い)」「無免許運転」「速度超過」の罰則について研修 					
取組状況チェックリスト					
<input checked="" type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。					
取組の評価・改善点					
<p>人権教育については、人権集会におけるDVD視聴や道徳教育の充実などを通して人権意識の高揚を図った。また、年末年始は、飲酒の機会が増えることを踏まえ、飲酒運転は絶対にしない・させないことや慌ただしい時期でもあるため交通事故防止と交通ルールの遵守について、職員朝会や職員会議で指導をした。</p>					

校内研修において、ヒヤリハットの法則をもとに、インシデントやアクシデントについての理解などを図って、重大な事案が発生しないように職員の意識高揚を図った。

2 服務規律委員会

委員会名 服務規律委員会

構成員 所属内委員（ 7名 構成員：校長・副校長・教頭・主幹・学年主任 ）
外部委員（ 3名 役職等：学校評議員 ）

活動内容
(主なもの) 不祥事根絶に向けた事前確認、校内において不祥事に該当するような事案や言動についての情報交換、服務規律に関する調査及び分析。不祥事発生時の緊急協議、大きな問題として発展が予測される事案の共通理解、教職員としてのあつてはならない行為に対する指導・注意、外部委員との意見交換、その他（必要に応じ臨時開催）

活動内容の評価・改善点

学校経営方針や学校評価アンケート等をもとに、学校を更に向上させるための的確なアドバイスを頂戴し、改善に向けて生かすことができた。

3 年間を通しての計画の達成状況

年間を通しての取組状況チェックリスト

- 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。
- 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。

年間を通しての取組の評価・改善点

【評価】

昨年度に引き続き「不祥事の完全根絶 ～服務規律の徹底と凡事徹底」を目標に、年間を通して計画的に研修を進めた。不祥事の完全根絶を目指す中で大きな事件や事故等がなかった。次年度も不祥事発生をゼロにすることを目指して取り組んでいきたい。

【改善点】

教職員への服務規律の徹底については、日頃から職員朝会や側隠会議などの場を通してことあるごとに指導している。些細な事案だからこそ初期対応が大切であり、迅速に誠意ある対応をするように継続して指導していく。併せて、管理職に気軽に相談できるような人間関係の構築や職員室の雰囲気づくりに努める。

■ 管理職員による職員に対する指導状況

(不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合に全所属が記入します。)

① 指導年月日：平成30年4月27日（通知日：平成30年4月26日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・職員朝会において、通知内容を参考に綱紀の保持について指導する。

② 指導年月日：平成30年8月9日（通知日：平成30年7月25日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・職員朝会において、ハラスメント防止の徹底のため、教職員の自覚の喚起と指導の徹底を図る。

③ 指導年月日：平成30年8月9日（通知日：平成30年8月3日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・職員朝会において、発生事案の概要と処分事由と処分内容を伝え、信用失墜行為がないよう全職員に指導する。

④ 指導年月日：平成30年12月25日（通知日：平成30年10月15日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・職員会議において、発生事案の概要と処分事由・処分内容を知らせ、またチェックリストを配付して各自実施させ、コンプライアンスの厳守について、全職員に改めて指導する。

資料添付

有

（無）